

ごあいさつ

持続可能な社会を目指して



地球温暖化などの気候変動の影響が国際的に緊急かつ甚大な課題となる中、国内でも2030年に向けた温室効果ガス削減目標の達成に向け大きく動き始めました。大気汚染、資源枯渇、廃棄物対策などの環境問題も依然として顕在しており、社会全体でこれまで以上に取り組む必要があります。加えて、多様な人材が活躍できる就業環境の整備や、社会の変化に対応したコーポレート・ガバナンスの充実など、企業の社会的責任も求められています。これらは経済・技術格差などを含め、私達が一丸となって対処すべき共通の課題であり、2015年に国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）を達成するために、グローバルな観点から継続的に取り組み、改善していく必要があります。

当社は、経営理念として「利害相反する人を含めて、集団の生存性を高める」を掲げ、当社を取り巻く七媒体（消費者、流通、国・県・市町村、株主、金融機関、取引先、従業員）の全ての生存性を高める企業活動を目指しております。この活動の一つとして、行動規範・指針を策定し、役員および従業員全員で社会への貢献、国際社会ルールへの適応、人間尊重などの基本方針に沿った取り組みを推進してまいりました。また、環境問題に対しましても、環境基本理念として「顧客の要望に応える品質水準で、安全・安心・経済的な飲食とサービスを継続的に提供するため、製品の研究開発、販売、流通、消費、廃棄に至る各段階で地球環境の保全と環境問題について自主的な改善活動に取り組み、社会に貢献することが、私たちの環境活動です。」を掲げ活動を推進してまいりました。さらにこの活動が、組織・システムとして機能するように、ISO14001環境マネジメントシステムの構築を図り、2000年6月の認証取得以来、継続した改善を行ってまいりました。

当社では今後も、食品製造企業として「品質保証第一主義」に徹した種々の活動に継続して取り組んでまいります。“食”を通じて豊かな生活と健康への寄与など皆様の幸せな生活に深く関わるとともに、全社一丸となってこの考えをさらに推し進め、環境保全を含めた“心と体の健康づくり”をテーマに、持続可能な未来社会をデザインしていく健康増進総合支援企業として、継続的な発展と社会への貢献を目指してまいります。

本報告書により2021年3月までの当社グループの環境保全活動をご報告いたします。皆様からの忌憚のないご意見やご指導を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 **ブルボン**
代表取締役社長 **吉田 康**